

# 越行

えつきょう



旧松葉川村の「銀座」

の人は、35世帯、85人ほど  
が暮らしている静かな集落である。地区の氏神さまは「池野神社」で、

現在の越行は、35世帯、85人ほど  
の人は、35世帯、85人ほど  
が暮らしている静かな集落である。地区の氏神さまは「池野神社」で、

かつては「松葉川村の銀座だった」というくらい、賑やかなところであつたらしい。現在の松葉川郵便局のある一帯には、「無いのは呉服屋さんだけ」というほどの商店数があり、「ここで揃わないものは無かつた」と、当時を知る人が語ってくれた。松葉川村の役場もここにあつたという。また、作屋へ渡る通称羽子板橋には、昭和32年頃まで、木材輸送用の軌道が走っていて、下呉地の貯木場へと運んでいた。

窪川船戸線に沿ったこの地域は、かつては「松葉川村の銀座だった」というくらい、賑やかなところであつたらしい。現在の松葉川郵便局のある一帯には、「無いのは呉服屋さんだけ」というほどの商店数があり、「ここで揃わないものは無かつた」と、当時を知る人が語ってくれた。松葉川村の役場もここにあつたという。また、作屋へ渡る通称羽子板橋には、昭和32年頃まで、木材輸送用の軌道が走っていて、下呉地の貯木場へと運んでいた。



軌道が走っていた頃

元は水速女神社と  
江戸末期のことである。大水が出たある日、地区の四万十川近くの池で魚をすくっていると、魚ではなくきれいな石をすくった。場所を変えて魚をすくってみたら、不思議なことに場所を変えたにもかかわらず、まったく同じ石をすくってしまった。祈祷師からこれを水速女神社のご神体とするようにといわれ、明治元年、池から来た神社ということで「池野神社」と改称したという。



池野神社

高齡化が進んで地区の伝統行事が消え行くなか、昔より簡略化されたとはいえ、お伊勢講やお伊勢講や左義長といわれるどんと焼きなどが伝承されている。また、10年ほど前までは、毎年お堂の周辺で盆踊りも行われていた。「賑やかだった頃を知る人が少なくなりました」と話して下さった地区の方が「川沿いには草競馬もあったのよ」と教えてくださった。当時の活気はよほどであつたにちがいない。

町のうごき

(10月31日)	人口	前月比	出生	死亡	転入	転出
男	8,879	-9	男 6	15	11	11
女	10,001	-1	女 6	5	11	13
計	18,880	-10	計 12	20	22	24
世帯数	8,772	-8	(9月中の届出)			

四万十川の  
水質状況

	適正值(mg/l)	11月6日
リン酸	≤ 5.0	測定値以下
硝酸	≤ 0.5	0.486
アンモニウム	≤ 5.0	測定値以下
アニオン活性剤	≤ 1.0	0.400
化学的酸素消費量	≤ 10.0	2.810

調査：大正（吾川）  
資料：四万十高校自然環境部

● 四万十町ホームページアドレス <http://www.town.shimanto.lg.jp/> ●

※ 広報「四万十町通信」はホームページでも、ご覧いただけます。(pdfファイル)